



2025年5月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月18日

上場会社名 株式会社メディカルネット 上場取引所 東
 コード番号 3645 URL <https://www.medical-net.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長CEO (氏名) 平川 大
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部ゼネラルマネージャー (氏名) 三宅 大祐 TEL (03)5790-5261
 定時株主総会開催予定日 2025年8月28日 配当支払開始予定日 2025年8月29日
 有価証券報告書提出予定日 2025年8月27日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年5月期の連結業績（2024年6月1日～2025年5月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期	6,077	15.7	98	△66.9	134	△58.1	△68	—
2024年5月期	5,252	16.7	298	△21.4	322	△25.3	5	△94.9

（注1）包括利益 2025年5月期 △38百万円（—） 2024年5月期 29百万円（△74.2%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年5月期	△7.64	—	△3.8	3.4	1.6
2024年5月期	0.66	—	0.3	8.7	5.7

（参考）持分法投資損益 2025年5月期 -百万円 2024年5月期 -百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年5月期	4,080	1,768	42.1	196.50
2024年5月期	3,989	1,931	47.8	210.85

（参考）自己資本 2025年5月期 1,715百万円 2024年5月期 1,907百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年5月期	△80	△259	219	1,403
2024年5月期	119	△285	144	1,507

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年5月期	—	0.00	—	3.00	3.00	27	455.3	1.4
2025年5月期	—	0.00	—	3.00	3.00	26	△38.4	1.5
2026年5月期 (予想)	—	0.00	—	3.00	3.00		23.0	

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,085	5.9	74	54.8	51	△24.9	11	—	1.16
通期	6,400	5.3	270	173.3	233	72.4	121	—	13.15

1 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）—、除外 1社（社名）株式会社ミルテル

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年5月期	10,773,000株	2024年5月期	10,773,000株
2025年5月期	2,041,130株	2024年5月期	1,727,730株
2025年5月期	8,924,372株	2024年5月期	9,045,270株

（参考）個別業績の概要

1. 2025年5月期の個別業績（2024年6月1日～2025年5月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期	2,051	△1.3	147	△51.0	179	△1.6	△70	—
2024年5月期	2,078	14.2	302	△12.2	182	△54.6	81	△62.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期	△7.87	—
2024年5月期	8.98	—

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年5月期	2,990	1,762	58.9	201.80
2024年5月期	3,062	1,957	63.9	216.43

（参考）自己資本 2025年5月期 1,762百万円 2024年5月期 1,957百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。
2. 当社は、2025年7月30日（水）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を会場及びライブ配信にて開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、当社Webサイト（<https://www.medical-net.com/ir/library/>）に本日掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 02
(1) 当期の経営成績の概況	P. 02
(2) 当期の財政状態の概況	P. 04
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 04
(4) 今後の見通し	P. 05
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 05
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 06
(1) 連結貸借対照表	P. 06
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 08
連結損益計算書	P. 08
連結包括利益計算書	P. 09
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 13
(継続企業の前提に関する注記)	P. 13
(会計方針の変更に関する注記)	P. 13
(セグメント情報等の注記)	P. 13
(1株当たり情報)	P. 17
(重要な後発事象)	P. 18
(企業結合等関係)	P. 18
4. 個別財務諸表及び主な注記	P. 19
(1) 貸借対照表	P. 19
(2) 損益計算書	P. 21
(3) 株主資本等変動計算書	P. 23

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、「インターネットを活用し 健康と生活の質を向上させることにより 笑顔を増やします。」をミッションとして掲げております。このミッションの下、歯科医療プラットフォームビジネスを軸に、口腔まわりから全身の健康を導き、笑顔溢れる世界を創るヘルステック企業として、事業を展開しております。生活者がより良い治療を自ら選択でき、事業者の持続的な成長をサポートするサービスを提供し、世界中の人々の健康と成長を生涯にわたって支援する事業への発展を目指しております。この目標を達成するために、インターネットを活用したサービスの提供にとどまらず、歯科商社事業や大衆医薬品・医薬部外品の企画・卸販売に加え、受託臨床検査事業をはじめとする未病・予防プラットフォーム事業を、また、タイにおいては歯科医院の運営、歯科商社事業及びPOSシステムの開発・導入・メンテナンス事業を行っております。

こうしたなか、当社グループは、既存事業のさらなる効率化を進めるとともに歯科業界でのメディカルネット経済圏を構築し、歯科医療業界のデジタル化の中核を担うプラットフォームの確立や、口腔まわりから始まる健康寿命増進プラットフォームビジネスの構築に取り組み、事業を拡大したことにより、売上高は前年比で増加いたしました。一方で、2025年3月28日に当社が保有していた全株式を譲渡し、連結対象子会社から除外した株式会社ミルテルの収益化が実現しなかったことなどにより、営業利益は前年比で減少いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は6,077,796千円（前年比15.7%増）、営業利益は98,783千円（前年比66.9%減）、経常利益は134,989千円（前年比58.1%減）、親会社株主に帰属する当期純損失は68,147千円（前年は5,959千円の親会社株主に帰属する当期純利益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① メディア・プラットフォーム事業

メディア・プラットフォーム事業は、「口腔まわりから健康な社会の実現」のため、価値ある情報の提供を目的に、当社グループが運営するポータルサイトを通して生活者に有益な歯科情報や美容情報、ヘルスケア情報をお届けしております。

前連結会計年度にリリースした歯科系新メディアへの広告出稿が堅調に推移したことに加え、Googleアルゴリズムの変動への対応が進んだ一方、既存の歯科系メディアの売上が伸び悩み、売上高は前年比で減少いたしました。が、自社ポータルサイトのコンテンツ拡充や主要システムの刷新等、新たなサービスの開発に注力しております。

この結果、当連結会計年度の売上高は1,083,286千円（前年比3.7%減）、セグメント利益は541,514千円（前年比13.6%減）となりました。

② 医療機関経営支援事業

医療機関経営支援事業においては、Webマーケティング及びHP制作・メンテナンスサービス、歯科医院運営、歯科商社、大衆医薬品・医薬部外品の企画・卸販売、歯科医院総合支援を行っております。

1. Webマーケティング

クライアントのHPへの訪問数を増やすために、SEOサービス及びリスティング広告の運用代行サービスを行っております。

SEOサービスにおいては、アクセス増加と順位対策を同時に行えるサービスなどサービスメニューの多様化を進め、また、リスティング広告においては、多様化・細分化するユーザーニーズに応えるべく、従来のYahoo!、Googleのリスティング広告、LINEに加え、TikTok広告などの運用代行を開始するなどサービスの拡充に努めた結果、売上高は前年比で増加いたしました。

2. HP制作・メンテナンスサービス

主に「からだ」・「健康」・「美」に関連する事業者（歯科医院、エステサロン等）をクライアントとしてHP制作・メンテナンスサービス等を提供しております。

情報過多かつ専門知識がなくとも誰でも手軽に情報を取得・発信できるようになった現代において、正確な情報発信を継続し、販売活動に注力した結果、受注制作案件数は好調に推移し、売上高は前年比で増加いたしました。

3. 歯科医院運営

タイ・バンコクの連結子会社及び連結子会社（孫会社）において歯科医院を3院運営しており、患者様ファーストをモットーに人材育成、組織開発を行い、日本の医療を現地で展開しております。その結果、3院ともバンコクの頼れるインターナショナルクリニックへの成長を遂げ、売上高は前年比で増加いたしました。

4. 歯科商社事業

国内の連結子会社及び2025年3月に連結子会社（孫会社）化した有限会社吉見歯科器械店、タイ・バンコクの連結子会社（孫会社）2社において、歯科商社事業を行っております。

日本国内においては、既存の東京と大阪に新たに宮崎と鹿児島が加わり4拠点体制になりました。国内外において堅調に推移し、売上高は前年比で増加いたしました。

5. 大衆医薬品・医薬部外品の企画・卸販売

連結子会社（孫会社）において、大衆医薬品・医薬部外品の企画・卸販売を行っております。主力製品であるプライベートブランド商品の販売強化等により業績はおおむね順調に推移いたしました。売上高は前年比で減少いたしました。

6. 歯科医院総合支援

歯科医院の開業から経営支援までのワンストップサービスを提供しております。積極的な人材の採用を継続し、不動産事業は堅調に推移し、経営支援サービスの契約数が順調に増加し、売上高は前年比で増加いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は4,419,419千円（前年比14.3%増）、セグメント利益は190,015千円（前年比1.1%増）となりました。

③ 医療BtoB事業

医療BtoB事業においては、歯科医療従事者のための総合情報サイト「Dentwave」（旧：Dentwave.com 2025年3月にリニューアルいたしました。）での広告ソリューションの提供を中心とし、リサーチ、コンベンションの運営受託等、様々なサービスを行っております。

歯科関連企業の広告出稿動向は、従来、学会や展示会等リアルな場での活用が主でしたが、コロナ禍においてWEB広告の需要が高まり、普及いたしました。現在は学会や展示会の機会も復活し、広告手法の多様化が見られる中、適切な広告ソリューションの提供を行ってまいりましたが、売上高は前年比で減少いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は158,334千円（前年比14.3%減）、セグメント損失は13,923千円（前年は20,195千円のセグメント利益）となりました。

④ クラウドインテグレーション事業

前連結会計年度に連結子会社（孫会社）化したAVision Co., Ltd.において、タイ国内で小売業、製造業や病院向けにPOSシステムの開発・導入・メンテナンスサービスを行っております。

タイ国内における歯科クリニックのIT化を促進し、タイ国内での歯科プラットフォームの構築を目指しております。連結子会社（孫会社）化後、経営環境の見直しや適切なPMIを実施したことにより、順調に売上を創出しております。

この結果、当連結会計年度の売上高は375,076千円（前年比688.9%増）、セグメント利益は34,280千円（前年は6,381千円のセグメント損失）となりました。なお、当事業は前第4四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

⑤ 未病・予防プラットフォーム事業

当事業において、株式会社ミルテルにて生活者や医療機関への受託臨床検査サービスを提供しておりました。なお、2025年3月28日に当社が保有していた株式会社ミルテルの全株式を譲渡し、連結対象子会社から除外しており、実績数値は第3四半期累計期間までのものとなります。

この結果、当連結会計年度の売上高は41,010千円（前年比58.5%増）、セグメント損失は154,410千円（前年は66,125千円のセグメント損失）となりました。

⑥ その他

管理業務受託事業においては、経理、人事総務等の管理業務を受託し、サービスを提供しております。

当連結会計年度の売上高は998千円（前年比71.8%減）、セグメント利益は998千円（前年比71.8%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産合計は、前連結会計年度末に比べ90,888千円増（前連結会計年度末比2.3%増）の4,080,462千円となりました。これは主に現金及び預金が71,875千円減少、貸倒引当金が302,875千円増加いたしました。長期貸付金が307,591千円、売掛金が119,776千円、商品が112,294千円増加したためであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ254,005千円増（前連結会計年度末比12.3%増）の2,311,671千円となりました。これは主に未払法人税等が51,070千円、長期借入金が50,700千円減少いたしました。短期借入金が315,823千円、前受金が91,392千円増加したためであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ163,117千円減（前連結会計年度末比8.4%減）の1,768,791千円となりました。これは主に非支配株主持分が28,299千円増加いたしました。親会社株主に帰属する当期純損失68,147千円の計上と、自己株式が99,977千円増加したためであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ104,009千円減少し、1,403,702千円（前年比6.9%減）となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果減少した資金は80,857千円（前連結会計年度は119,587千円の増加）となりました。これは税金等調整前当期純利益の計上、貸倒引当金の増加、のれん償却額、減損損失の計上があったものの、関係会社株式売却益の計上があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は259,725千円（前連結会計年度は285,405千円の減少）となりました。これは定期預金の払戻による収入があったものの、有形固定資産の取得による支出、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出、保険積立金の積立による支出があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果増加した資金は219,178千円（前連結会計年度は144,109千円の増加）となりました。これは自己株式の取得による支出、長期借入金の返済による支出、配当金の支払額があったものの、短期借入金の純増、長期借入れによる収入があったこと等によるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期	2025年5月期
自己資本比率(%)	59.0	54.1	55.3	47.8	42.1
時価ベースの自己資本比率(%)	263.8	130.2	102.5	83.4	67.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	97.8	225.8	184.3	860.8	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	206.6	173.5	141.8	18.6	△7.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

2026年5月期の業績の見通しにつきましては、売上高は6,400百万円(前年比5.3%増)、営業利益270百万円(前年比173.3%増)、経常利益233百万円(前年比72.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益121百万円(前年は68,147千円の親会社株主に帰属する当期純損失)を予想しております。

各セグメントにおける見通しは次のとおりです。

①メディア・プラットフォーム事業

主力である従来のポータルサイトのサービス改善・拡充、新メディアのPLUSについては、引き続き積極的な販売を推進してまいります。

②医療機関経営支援事業

歯科医院の開業・経営・事業承継に加え、歯科医師個人のライフサポートまで総合的に支援いたします。また、連結子会社である株式会社オカムラを中心に、歯科医療向け納品プラットフォーム事業を確立し、歯科ディーラーと歯科クリニック間におけるアナログ中心の取引をデジタル化してまいります。歯科ディーラーと歯科クリニックの双方に取引の効率化を提供し、歯科業界にとって価値のあるDX化を推進いたします。

③医療BtoB事業

リニューアルした「Dentwave」のサービス拡充、及び「Dentwave Prime」や在庫管理システムなどの新サービスの提供を推進するとともに、さらなる会員数の獲得に繋げてまいります。

④クラウドインテグレーション事業

タイ国内においてAVision Co., Ltd. の持つPOSシステム特化型ビジネスのノウハウを活用し、タイにおける歯科クリニックのIT化を促進し、タイにおける歯科プラットフォームの構築及び連結子会社(孫会社)のNU-DENT Co., Ltd. が掲げる「タイ歯科商社事業のDX化」を推進いたします。

これらを踏まえ、次期(2026年5月期)の業績見通しは、以下のとおりです。

	2025年5月期(実績)	2026年5月期(予想)	前年比
売上高	6,077	6,400	5.3%
営業利益	98	270	173.3%
経常利益	134	233	72.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	△68	121	—
1株当たり当期純利益	△7.64	13.15	—

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を確保するため、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当連結会計年度 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,528,258	1,456,383
受取手形	22,226	4,295
売掛金	820,035	939,812
商品	206,317	318,612
前渡金	129,047	141,099
その他	137,460	158,663
貸倒引当金	△8,353	△60,810
流動資産合計	2,834,991	2,958,057
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	35,197	38,720
土地	40,920	40,920
その他(純額)	49,436	53,529
有形固定資産合計	125,554	133,169
無形固定資産		
のれん	429,859	394,187
その他	30,483	33,866
無形固定資産合計	460,342	428,053
投資その他の資産		
投資有価証券	59,202	55,732
長期貸付金	41,088	291,695
長期前払費用	247,163	201,426
繰延税金資産	58,909	75,870
その他	239,313	263,866
貸倒引当金	△76,991	△327,409
投資その他の資産合計	568,685	561,181
固定資産合計	1,154,582	1,122,405
資産合計	3,989,574	4,080,462
負債の部		
流動負債		
買掛金	436,285	408,979
短期借入金	530,380	846,203
1年内返済予定の長期借入金	112,038	69,508
賞与引当金	—	21,614
未払法人税等	69,008	17,938
前受金	160,992	252,385
その他	313,627	314,813
流動負債合計	1,622,333	1,931,441
固定負債		
長期借入金	387,024	336,324
繰延税金負債	192	—
退職給付に係る負債	40,855	40,272
その他	7,259	3,633
固定負債合計	435,332	380,229
負債合計	2,057,665	2,311,671

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当連結会計年度 (2025年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	286,034	286,034
資本剰余金	337,314	337,314
利益剰余金	1,693,813	1,598,530
自己株式	△443,718	△543,695
株主資本合計	1,873,444	1,678,183
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,031	5,735
為替換算調整勘定	29,749	31,890
その他の包括利益累計額合計	33,781	37,625
非支配株主持分	24,683	52,982
純資産合計	1,931,908	1,768,791
負債純資産合計	3,989,574	4,080,462

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
売上高	5,252,061	6,077,796
売上原価	3,411,058	4,111,831
売上総利益	1,841,003	1,965,965
販売費及び一般管理費	1,542,721	1,867,181
営業利益	298,281	98,783
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,143	3,701
未払配当金除斥益	45	240
貸倒引当金戻入額	—	1,817
補助金収入	—	20,000
為替差益	34,294	25,382
その他	3,644	12,955
営業外収益合計	39,127	64,097
営業外費用		
支払利息	6,422	11,559
貸倒引当金繰入額	342	—
投資事業組合運用損	1,276	6,033
消費税差額	6,358	6,330
その他	502	3,967
営業外費用合計	14,903	27,891
経常利益	322,505	134,989
特別利益		
固定資産売却益	5,627	—
関係会社株式売却益	—	352,546
特別利益合計	5,627	352,546
特別損失		
投資有価証券評価損	4,269	—
貸倒引当金繰入額	—	300,000
減損損失	170,812	154,709
その他	—	7,636
特別損失合計	175,082	462,346
税金等調整前当期純利益	153,050	25,188
法人税、住民税及び事業税	136,243	80,827
法人税等調整額	△9,576	△18,013
法人税等合計	126,667	62,813
当期純利益又は当期純損失(△)	26,382	△37,624
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	20,423	30,523
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	5,959	△68,147

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	26,382	△37,624
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,801	1,703
為替換算調整勘定	1,252	△2,955
その他の包括利益合計	3,054	△1,251
包括利益	29,437	△38,875
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	26,212	△66,358
非支配株主に係る包括利益	3,224	27,482

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	286,034	337,314	1,710,467	△443,718	1,890,097
当期変動額					
剰余金の配当			△22,613		△22,613
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			5,959		5,959
自己株式の取得				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△16,653	—	△16,653
当期末残高	286,034	337,314	1,693,813	△443,718	1,873,444

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,229	24,689	26,919	12,002	1,929,020
当期変動額					
剰余金の配当					△22,613
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)					5,959
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,801	5,060	6,861	12,680	19,542
当期変動額合計	1,801	5,060	6,861	12,680	2,888
当期末残高	4,031	29,749	33,781	24,683	1,931,908

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	286,034	337,314	1,693,813	△443,718	1,873,444
当期変動額					
剰余金の配当			△27,135		△27,135
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△68,147		△68,147
自己株式の取得				△99,977	△99,977
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△95,283	△99,977	△195,260
当期末残高	286,034	337,314	1,598,530	△543,695	1,678,183

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	4,031	29,749	33,781	24,683	1,931,908
当期変動額					
剰余金の配当					△27,135
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△68,147
自己株式の取得					△99,977
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,703	2,140	3,844	28,299	32,143
当期変動額合計	1,703	2,140	3,844	28,299	△163,117
当期末残高	5,735	31,890	37,625	52,982	1,768,791

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	153,050	25,188
減価償却費	19,824	31,050
のれん償却額	33,991	45,546
減損損失	170,812	154,709
貸倒引当金の増減額(△は減少)	18,558	301,932
受取利息及び受取配当金	△1,143	△3,701
支払利息	6,422	11,559
投資有価証券評価損益(△は益)	4,269	—
固定資産売却損益(△は益)	△5,627	—
為替差損益(△は益)	△34,294	△25,382
売上債権の増減額(△は増加)	△115,952	△62,811
棚卸資産の増減額(△は増加)	△72,451	△95,159
前払費用の増減額(△は増加)	△4,720	10,815
長期前払費用の増減額(△は増加)	49,099	31,255
仕入債務の増減額(△は減少)	85,094	△68,382
未払金の増減額(△は減少)	△45,861	△5,760
前受金の増減額(△は減少)	24,336	80,407
未払消費税等の増減額(△は減少)	5,001	△25,022
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△352,546
その他	△6,923	△3,538
小計	283,488	50,159
利息及び配当金の受取額	1,143	3,701
利息の支払額	△6,422	△11,559
法人税等の支払額	△158,621	△123,159
営業活動によるキャッシュ・フロー	119,587	△80,857
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△32,800	△131,540
有形固定資産の売却による収入	5,627	—
定期預金の預入による支出	△250	△13,035
定期預金の払戻による収入	—	12,217
貸付けによる支出	—	△11,025
貸付金の回収による収入	3,399	3,433
敷金及び保証金の差入による支出	△2,715	△3,406
保険積立金の積立による支出	△14,160	△14,815
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△224,069	△33,729
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△52,193
資産除去債務の履行による支出	△2,584	—
その他	△17,852	△15,630
投資活動によるキャッシュ・フロー	△285,405	△259,725
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△150,917	299,273
長期借入れによる収入	360,000	130,000
長期借入金の返済による支出	△36,287	△78,230
配当金の支払額	△22,498	△26,843
リース債務の返済による支出	△6,187	△5,020
自己株式の取得による支出	—	△99,977
その他	—	△23
財務活動によるキャッシュ・フロー	144,109	219,178
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,070	17,394
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,637	△104,009
現金及び現金同等物の期首残高	1,513,349	1,507,711
現金及び現金同等物の期末残高	1,507,711	1,403,702

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に提供するサービス内容や経済的特徴を基礎としたサービス別の事業部門及び子会社を置き、各事業部門及び子会社は取り扱うサービスについて戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループはサービス別の事業部門及び子会社を基礎とし、経済的特徴が概ね類似している事業セグメントを集約した「メディア・プラットフォーム事業」、「医療機関経営支援事業」、「医療BtoB事業」、「クラウドインテグレーション事業」及び「未病・予防プラットフォーム事業」の5つを報告セグメントとしております。

「メディア・プラットフォーム事業」は、歯科医療領域を中心に「からだ」・「健康」・「美」に特化した情報を提供する専門ポータルサイトを運営しております。

「医療機関経営支援事業」は、SEMサービス(SEOサービス及びリスティング広告(検索連動広告)運用代行サービス)、事業者向けHP制作・メンテナンスサービス、歯科医院の開業支援・経営支援及び販売代理を行っております。

「医療BtoB事業」は、歯科医療従事者等を会員とするBtoBポータルサイト運営をしており、その会員を基盤として歯科関連企業等向けのリサーチやコンベンション運営受託サービス等を提供しております。

「クラウドインテグレーション事業」は、タイ国内において、小売業、製造業や病院向けにPOSシステムの開発・導入・メンテナンスサービスを行っております。

「未病・予防プラットフォーム事業」は、生活者や医療機関への受託臨床検査サービス等を提供しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第3四半期連結会計期間より受託臨床検査事業を行っている株式会社ミルテルを連結子会社化しておりましたが、前連結会計年度においては重要性が乏しいためその他のセグメントに含めて記載しておりました。当連結会計年度より当該会社事業の量的な重要性が高まったため、「未病・予防プラットフォーム事業」を報告セグメントとして新たに記載しておりますが、2025年3月28日に当社が保有する全株式を譲渡し株式会社ミルテルを連結対象子会社から除外しており、実績数値は第3四半期累計期間までのものとなります。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	メディア・ プラットフォーム事業	医療機関 経営支援 事業	医療BtoB 事業	クラウドイ ンテグレー ション事業	未病・予防 プラットフォーム事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	1,125,029	3,865,296	184,773	47,543	25,880	5,248,522	3,538	5,252,061
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	101	9	—	—	111	—	111
計	1,125,029	3,865,397	184,783	47,543	25,880	5,248,633	3,538	5,252,172
セグメント利益又は損 失(△)	626,989	187,918	20,195	△6,381	△66,125	762,596	3,538	766,135
セグメント資産	69,546	1,636,157	54,989	610,156	53,794	2,424,645	—	2,424,645
その他の項目								
減価償却費	1,566	14,643	602	628	65	17,506	—	17,506
のれんの償却額	—	30,002	—	3,989	—	33,991	—	33,991
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	—	34,183	5,000	185	1,300	40,669	—	40,669

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、管理業務受託事業等であります。

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	メディア・ プラットフォーム事業	医療機関 経営支援 事業	医療BtoB 事業	クラウドイ ンテグレー ション事業	未病・予防 プラットフォーム事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	1,083,286	4,419,390	158,034	375,076	41,010	6,076,798	998	6,077,796
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	29	300	—	—	329	—	329
計	1,083,286	4,419,419	158,334	375,076	41,010	6,077,127	998	6,078,126
セグメント利益又は損 失(△)	541,514	190,015	△13,923	34,280	△154,410	597,475	998	598,473
セグメント資産	126,277	1,864,816	28,611	751,483	—	2,771,187	—	2,771,187
その他の項目								
減価償却費	1,581	18,661	1,326	3,801	3,219	28,590	—	28,590
のれんの償却額	—	20,632	—	24,914	—	45,546	—	45,546
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	—	21,929	—	—	—	21,929	—	21,929

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、管理業務受託事業等であります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,248,633	6,077,127
「その他」の区分の売上高	3,538	998
セグメント間取引消去	△111	△329
連結財務諸表の売上高	5,252,061	6,077,796

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	762,596	597,475
「その他」の区分の利益	3,538	998
全社費用(注)1	△469,654	△501,652
その他の調整額(注)2	1,800	1,962
連結財務諸表の営業利益	298,281	98,783

(注) 1. 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. その他の調整額は、各報告セグメントが負担する営業費用と報告セグメントに帰属しない管理部門の営業外収益との消去によるものであります。

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,424,645	2,771,187
「その他」の区分の資産	—	—
全社資産(注)	1,564,929	1,309,275
連結財務諸表の資産合計	3,989,574	4,080,462

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金並びに管理部門に係る資産等であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	17,506	28,590	2,317	2,460	19,824	31,050
有形固定資産及び無形固定資産の増加額(注)	40,669	21,929	343	6,428	41,012	28,358

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る設備投資額等であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報として、同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	タイ	合計
4,658,100	593,960	5,252,061

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	タイ	合計
72,920	52,633	125,554

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報として、同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	タイ	合計
5,135,917	941,879	6,077,796

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	タイ	合計
82,971	50,198	133,169

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

医療機関経営支援事業において、減損損失を93,037千円計上しております。

未病・予防プラットフォーム事業において、減損損失を77,774千円計上しております。

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

未病・予防プラットフォーム事業において、減損損失を133,318千円計上しております。

医療機関経営支援事業において、減損損失を21,391千円計上しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						その他	全社・消去	合計
	メディア・プラットフォーム事業	医療機関経営支援事業	医療BtoB事業	クラウドインテグレーション事業	未病・予防プラットフォーム事業	計			
当期末残高	—	174,533	—	255,325	—	429,859	—	—	429,859

- (注) 1. のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。
2. クラウドインテグレーション事業において、前連結会計年度に実施したAVision Co., Ltd.の株式取得について、取得原価の配分が確定していなかったため、のれんの金額は暫定的に算出された金額でありましたが、当連結会計年度に取得原価の配分が完了し、暫定的な会計処理が確定しております。のれんは、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の見直しが反映された後の金額を開示しております。

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						その他	全社・消去	合計
	メディア・プラットフォーム事業	医療機関経営支援事業	医療BtoB事業	クラウドインテグレーション事業	未病・予防プラットフォーム事業	計			
当期末残高	—	173,406	—	220,781	—	394,187	—	—	394,187

- (注) のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
1株当たり純資産額	210円85銭	196円50銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	0円66銭	△7円64銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	5,959	△68,147
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	5,959	△68,147
普通株式の期中平均株式数(株)	9,045,270	8,924,372

(重要な後発事象)

(資本業務提携契約に基づく第三者割当による自己株式の処分)

当社は、2025年6月26日開催の取締役会において、株式会社ヨシダ（本社：東京都台東区、代表取締役社長：山中一剛、以下、「ヨシダ」という。）との間で資本業務提携（以下、「本資本業務提携」という。）を締結すること及び本資本業務提携契約に基づき、第三者割当による自己株式の処分（以下、「本処分」という。）を決議いたしました。なお、同日付で本資本業務提携契約を締結し、2025年7月18日に自己株式の処分が完了いたしました。

1. 本資本業務提携の概要

当社グループが推進する事業と親和性が高い事業を手掛け、また、将来的に事業上の取り組みにおいて相互に補完し合える可能性を持つ企業を対象に、関係強化を図り、双方の企業価値を高めることを目的として資本業務提携先を模索してまいりました。そのようななか、2024年12月よりヨシダと協議を開始いたしました。

1906年創業のヨシダは、現存する日本最古の歯科機械メーカーであり、日本全国各地に支店、営業所、SC（サービスセンター）を配置し、歯科医療機器・材料・情報機器（コンピュータなど）や歯科医院内の環境全般にわたるハードやソフトの開発・販売・修理・保守メンテナンスを実施しております。また、世界各国のブランドメーカーと連携して自社ブランドの製品開発、サービス開発にも注力しております。そして、歯科医療情報の提供のために、歯科機械・材料・医院経営に関わる出版物を刊行し、歯科医院の開業・経営に関する企画・調査などの総合コンサルティングを行っております。

本資本業務提携により、当社はヨシダと協同して、同社の顧客である歯科医院に当社の歯科医療プラットフォームを活用したWebマーケティング支援、開業・経営支援サービスを強化いたします。また、当社の顧客基盤を活用しヨシダの販路拡大にも寄与いたします。さらに、両社で共同して、海外事業や予防分野へも展開していき、歯科業界で圧倒的NO.1のプラットフォームを構築してまいります。

これにより、今後両社は歯科医療領域を包括的にカバーし、歯科医院の持続的な発展、歯科医師のウェルビーイングの向上を目指したサービスの提供・開発に取り組んでまいります。

本第三者割当は、本資本業務提携の一環として、ヨシダを割当先として行うものであり、当社とヨシダの協力体制を強固なものとし、事業の推進をより確実なものにするためであります。

本第三者割当増資の詳細は以下のとおりです。

(1) 払込期日	2025年7月18日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式538,600株
(3) 処分価額	1株当たり288円
(4) 処分価額の総額	155,116,800円 (差引手取概算額：153,816,800円)
(5) 処分方法	第三者割当の方法による。
(6) 処分予定先	株式会社ヨシダ
(7) その他	上記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件といたします。
(8) 資金の用途	事業拡大のためのM&A資金に充当する予定です。

2. 今後の見通し

本資本業務提携は、中長期的には当社の企業価値の向上に寄与するものと考えておりますが、現時点での2026年5月期の当社業績に与える影響は軽微と予測されます。

(企業結合等関係)

(企業結合に係る暫定的な会計処理の確定)

2024年3月19日に行われたAVision Co., Ltd.との企業結合について前連結会計年度において暫定的な会計処理を行ってまいりましたが、第3四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、取得原価の当初配分額を見直した結果、顧客関連資産が増加したことにより、暫定的に算定されたのれんの金額258,566千円は、17,000千円減少し、241,566千円となっております。

なお、のれんの償却期間、顧客関連資産の償却期間は10年とし、均等償却しております。また、当連結会計年度の連結財務諸表に含まれる比較情報において、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年5月31日)	当事業年度 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,003,702	767,731
売掛金	246,111	320,705
貯蔵品	712	824
商品	66,684	141,169
前渡金	46,607	44,382
前払費用	60,899	59,267
1年内回収予定の長期貸付金	46,253	103,479
未収還付法人税等	—	11,338
その他	6,713	6,800
貸倒引当金	△7,944	△4,938
流動資産合計	1,469,740	1,450,761
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	9,811	8,425
車両運搬具	2,346	1,565
工具、器具及び備品	2,857	6,886
有形固定資産合計	15,015	16,877
無形固定資産		
ソフトウェア	6,273	13,962
その他	5,167	167
無形固定資産合計	11,440	14,130
投資その他の資産		
投資有価証券	58,402	54,932
関係会社株式	392,434	395,834
破産更生債権等	74,598	82,483
長期貸付金	887,201	1,005,101
長期前払費用	231,205	184,691
繰延税金資産	63,300	71,140
その他	95,932	108,160
貸倒引当金	△236,624	△393,803
投資その他の資産合計	1,566,450	1,508,541
固定資産合計	1,592,907	1,539,548
資産合計	3,062,648	2,990,310
負債の部		
流動負債		
買掛金	71,073	65,448
短期借入金	400,000	650,000
1年内返済予定の長期借入金	51,360	51,360
未払金	64,407	49,545
未払費用	109,821	120,251
未払法人税等	50,053	—
前受金	13,454	10,551
預り金	14,186	20,603
その他	30,512	11,780
流動負債合計	804,869	979,540
固定負債		
長期借入金	300,080	248,720
固定負債合計	300,080	248,720
負債合計	1,104,949	1,228,260

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年5月31日)	当事業年度 (2025年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	286,034	286,034
資本剰余金		
資本準備金	261,034	261,034
その他資本剰余金	103,529	103,529
資本剰余金合計	364,563	364,563
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,746,786	1,649,411
利益剰余金合計	1,746,786	1,649,411
自己株式	△443,718	△543,695
株主資本合計	1,953,666	1,756,314
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,031	5,735
評価・換算差額等合計	4,031	5,735
純資産合計	1,957,698	1,762,049
負債純資産合計	3,062,648	2,990,310

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当事業年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
売上高	2,078,521	2,051,599
売上原価	822,095	879,640
売上総利益	1,256,425	1,171,958
販売費及び一般管理費	954,415	1,024,011
営業利益	302,010	147,947
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,179	14,038
業務受託料	1,800	2,142
未払配当金除斥益	45	240
為替差益	32,742	22,728
貸倒引当金戻入額	—	9,182
ポイント還元収入	2,000	6,368
その他	451	1,308
営業外収益合計	44,218	56,009
営業外費用		
支払利息	3,954	8,107
投資事業組合運用損	1,276	6,033
貸倒引当金繰入額	151,947	—
消費税差額	6,358	6,330
その他	—	3,644
営業外費用合計	163,537	24,116
経常利益	182,691	179,840
特別利益		
関係会社株式売却益	—	738
特別利益合計	—	738
特別損失		
投資有価証券評価損	4,269	—
関係会社株式評価損	1,083	60,000
貸倒引当金繰入額	—	158,477
固定資産除却損	—	943
特別損失合計	5,353	219,421
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	177,337	△38,842
法人税、住民税及び事業税	109,457	40,097
法人税等調整額	△13,327	△8,700
法人税等合計	96,130	31,396
当期純利益又は当期純損失(△)	81,207	△70,239

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)		当事業年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 媒体費	※	104,122	12.7	119,658	13.6
II 労務費		311,224	37.9	342,764	39.0
III 外注費		94,002	11.4	120,080	13.7
IV 経費		87,447	10.6	108,622	12.3
V 不動産販売売上原価		225,299	27.4	188,514	21.4
売上原価		822,095	100.0	879,640	100.0

(注) ※ 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当事業年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
減価償却費(千円)	2,627	3,469
賃借料(千円)	25,928	31,720
支払手数料(千円)	43,497	57,627

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	286,034	261,034	103,529	364,563	1,688,192	1,688,192	△443,718
当期変動額							
剰余金の配当					△22,613	△22,613	
当期純利益又は当期純損失(△)					81,207	81,207	
自己株式の取得							—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	58,594	58,594	—
当期末残高	286,034	261,034	103,529	364,563	1,746,786	1,746,786	△443,718

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	1,895,072	2,229	2,229	1,897,302
当期変動額				
剰余金の配当	△22,613			△22,613
当期純利益又は当期純損失(△)	81,207			81,207
自己株式の取得	—			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		1,801	1,801	1,801
当期変動額合計	58,594	1,801	1,801	60,395
当期末残高	1,953,666	4,031	4,031	1,957,698

当事業年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	286,034	261,034	103,529	364,563	1,746,786	1,746,786	△443,718
当期変動額							
剰余金の配当					△27,135	△27,135	
当期純利益又は当期純損失(△)					△70,239	△70,239	
自己株式の取得							△99,977
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	△97,375	△97,375	△99,977
当期末残高	286,034	261,034	103,529	364,563	1,649,411	1,649,411	△543,695

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	1,953,666	4,031	4,031	1,957,698
当期変動額				
剰余金の配当	△27,135			△27,135
当期純利益又は当期純損失(△)	△70,239			△70,239
自己株式の取得	△99,977			△99,977
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		1,703	1,703	1,703
当期変動額合計	△197,352	1,703	1,703	△195,648
当期末残高	1,756,314	5,735	5,735	1,762,049